

平成27年度富山県学芸員採用選考試験実施要綱

平成27年8月7日

1 採用予定人数 1名程度

2 受験資格

(1) 次のすべてに該当する方が受験できます。

ア 大学院において、歴史学または歴史民俗学を専攻した者

イ 博士課程を修了した者又は平成28年3月31日までに修了見込みの者

ウ 博物館法（昭和26年法律第285号）第5条の規定による学芸員資格を有する者又は平成28年3月31日までに資格取得見込みの者

(2) 次のいずれかに該当する方は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

エ 富山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時等

1次試験：平成27年9月20日（日）＜富山市内＞

（時間、会場は申込者に別途連絡します。）

2次試験：平成27年10月下旬を予定（1次試験合格者に別途連絡します。）

4 試験の方法及び内容

(1) 1次試験

① 教養試験 一般的知識及び知能についての択一式による試験

② 専門試験 学芸員としての専門的知識及び能力についての試験

＜出題分野＞

博物館学、歴史学、歴史民俗学、古文書解読

③ 適性検査 素質、適性に関する検査

(2) 2次試験

① 適性検査 素質、適性に関する検査

② 面接試験 主として人柄等についての個別面接による試験

5 採用予定時期 平成28年4月1日

6 勤務予定先 立山博物館等

7 主な職務内容

①歴史学（歴史民俗学）に関する調査研究

②博物館資料に関する調査研究・保存管理

③特別展の企画・実施、教育普及活動

8 給 与

- (1) 初任給 208,800円(博士課程修了の場合)
初任給は経歴等により前記以外になることがあります。
- (2) 諸手当 扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

9 申し込み手続き

- (1) 申込先及び問い合わせ先

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号 富山県経営管理部人事課人事係
TEL 076-444-3161, 3162

- (2) 申し込み方法

次の書類を同封し、封筒に「学芸員採用選考試験申込書在中」と朱書きのうえ、受付期間内に富山県経営管理部人事課に提出してください。

ア 富山県採用選考試験申込書(別紙様式)	1通
イ 自筆の履歴書(市販のJIS規格の用紙で免許・資格等を記入する欄のあるもの)	1通
ウ 最近3ヶ月以内に撮影した写真(イの履歴書に貼付のこと)	1枚
エ 学芸員資格の取得を証明する書類又は取得見込みを証明する書類	1通
オ 卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	1通
カ 成績証明書	1通

- (3) 受付期間

平成27年8月7日(金)から平成27年9月7日(月)まで(土曜日及び日曜日を除く)
なお、郵送による申し込みは、平成27年9月7日(月)までの消印のあるものに限ります。

※受付期間終了後、申込者へ受験番号を記載した通知を送付します。なお、平成27年9月14日(月)までに通知が届かない場合は、平成27年9月16日(水)正午までに富山県経営管理部人事課人事係に問い合わせ確認してください。

10 最終合格発表

平成27年11月下旬に受験者に書面で通知します。

11 試験結果の開示

この採用試験の結果については、富山県個人情報保護条例第25条の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券、学生証、生徒手帳など写真付きの証明書)を持参のうえ、午前8時30分から午後5時15分までの間に富山県庁人事課に直接おいでください。

(ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。)

○開示請求できる者	受験者本人
○開示内容	総合得点及び順位
○開示期間	合格発表の日から1ヶ月間
○開示場所	富山県経営管理部人事課

2016 年度 第 2 回 教 員 募 集 要 項

勤務校	追手門学院中・高等学校	追手門学院大手前中・高等学校
募集教科	国語・社会(地理、日本史)・数学・理科(化学)・英語・保健体育	
人数	専任教員又は常勤講師・非常勤講師、いずれの教科も若干名	

◆ 応募資格 (今年度の第1回採用試験に応募し、不合格となった方はご応募いただけません。)

1. 教育職員の免許状を有する者または取得見込みの者

応募教科の中学校と高等学校の一種(または専修)の教育職員免許を取得している者。

あるいは、2016 年 3 月末までに取得見込みの者。中高両方の教員免許が必要です。

※ 社会科は「中学社会科免許」と「高校地理歴史免許」と「高校公民免許」のすべてが必要です。

※ 2016 年 4 月 1 日時点で教員免許更新制の修了確認期限を経過している場合や、取得見込みで受験した人が 2016 年 4 月 1 日までに免許状が取得できなかった場合、合格により得た一切の資格を失います。

2. 2016 年 4 月 1 日から勤務できる者

◆ 提出書類

1. 応募書類提出確認票(本学院 HP からダウンロードしてください。)

各自で提出書類を確認し、本人チェック欄に『○』印を記入して、提出書類に過不足のないようにしてください。

2. エントリーシートおよびエントリーシートの写し(本学院 HP からダウンロードしてください。)

エントリーシート(A4サイズ・2枚)のすべての項目に記入した後に1部をコピーし、原本と写しのそれぞれ1部を提出してください。エントリーシートは手書きまたは PC 入力のどちらも可とします。写真を貼付し、必要事項をすべて記入してください。

3. 教育職員免許(写し)または教育職員免許取得見込証明書(原本)

A4サイズで、授与条件欄もご提出ください。新卒の方は取得見込証明書(原本)。

4. 受験票返送用封筒 長形 3 号(12 cm × 23.5 cm)

必ず 362 円分以上の切手を貼付し、返送先を記入してください。

なお、返送宛先名にはあらかじめ”様”を付けてください。

5. 卒業証明書(原本)

当該教科免許状を取得した学校の卒業証明書もしくは卒業見込証明書。

(大学院を修了した者は大学院の修了証明書も併せて提出してください)

6. 成績証明書(原本)

当該教科免許状を取得した学校もしくは取得見込の学校の成績証明書、専修免許状の場合は大学院の成績証明書および出身学部の成績証明書も併せて提出してください。

7. 健康診断書(写し可)

在学中または在職中の方は直近に受診した健康診断書を、それ以外の方は、法定の「従業員雇入れ時の健康診断」を受診し、診断書を提出してください。

8. 資格免許状(写し)

エントリーシートの『賞罰・資格』欄に記入した内容を証明する書類の写し。

第一次選考応募時に郵送

第三次選考受験時に持参

◆ 応募期間

2015 年 8 月 20 日(木)～ 9 月 15 日(火) ※当日消印有効 郵送に限ります。

◆ 選考日程・選考会場

試験名	日付	内容	会場
第一次選考	結果発送:10月2日(金)	書類選考	—
第二次選考	試験日 :10月10日(土) 結果発送:10月14日(水)	筆記試験 (専門科目)	追手門学院大学 (大阪府茨木市西安威 2-1-15)
第三次選考	試験日 :10月25日(日) 結果発送:10月27日(火)	模擬授業・面接	追手門学院大手前中・高等学校 (大阪府中央区大手前 1-3-20)
第四次選考	試験日 :11月1日(日) 結果発送:11月9日(月)	管理職面接	追手門学院 大阪城スクエア (大阪府中央区大手前 1-3-20)

※ 保健体育科については、第二次選考を実施いたしません。第三次選考で実技試験を行います。

※ 選考時における交通費は支給いたしません。

◆ 給与処遇・勤務等

1. 本法人の規程による。

雇用形態	条件	給与月額(2015 年度実績)	内訳
専任教員	大学新卒者	266,336 円	・本俸 ・教職調整額
	満 30 歳	343,500 円	
常勤講師	大学新卒者	242,500 円	・教員特別手当 ・住居手当
	満 30 歳	289,860 円	
非常勤講師	1コマ/1週あたり	12,400 円	・本俸

※ その他、扶養手当・通勤手当・期末手当等の諸手当が、条件に応じて支給されます。

2. 学校間の人事異動を行うことがあります。

◆ 書類送付・問い合わせ先

〒540-0008 大阪府中央区大手前 1-3-20

学校法人 追手門学院 初等中等室 一貫教育課 宛

※ 角形2号封筒(24cm×33.2cm)を使用し、表に「応募書類在中(教科名)」と朱書してください。

質問はメールでお問い合わせください(担当: 西田・森岡)

E-mail: syotoucyuutoushitsu@otemon.ac.jp

◆ その他

<http://www.otemon.jp/>の「採用情報」を随時ご参照ください。

1. 応募書類のうちエントリーシートおよび応募書類提出確認票の書式は Web 上からプリントアウトして使用するか、その書式にしたがって作成してください。
2. 応募教科の併願は認めておりません。
3. 応募書類の返却はいたしません。

以 上

平成27年8月7日

愛知県公立大学法人
愛知県立芸術大学長 松村 公嗣
(公印省略)

教員の公募について

本学では下記の要領により教員を公募しております。

- | | |
|-----------|--|
| 1 職 名 | 美術学部（油画専攻）専任講師または准教授 |
| 2 募集人数 | 1名 |
| 3 担当科目 | 学部開設科目：油画実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ（卒業制作を含む）
油画特別演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
博士前期課程開設科目：美術総合研究、美術特別研究 |
| 4 応募資格 | ・絵画表現の分野で幅広い視野と優れた研究業績を有し実技の指導ができる者
・大学院修士課程修了又はこれと同等以上の能力を有する者
・原則として、愛知県または近県に居住し通勤可能な者 |
| 5 採用予定日 | 平成28年4月1日（金） |
| 6 応募期限 | 平成27年9月18日（金）必着 |
| 7 提出書類 | (1) 履歴書（本学所定の用紙・写真貼付・E-mail アドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい）
(2) 研究業績一覧（研究業績、展覧会発表歴を含む）
(3) (2) に関する資料（後日着払いで返却します）
・作品写真等をファイルにまとめたもの
(4) 自己推薦書（文末に自筆で署名して下さい）
(5) 返信用封筒（82円切手を貼付のうえ、返信用住所氏名を記入してください）
※(1) 及び (2) については、様式を以下の本学ホームページからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出してください。 |
| 8 選考方法 | 面接を実施することがあります。（旅費等自己負担）
選考結果については、平成27年11月末日までにご連絡いたします。 |
| 9 書類提出先 | 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
愛知県立芸術大学芸大総務課（電話 0561-76-2492）
※封筒の表に「美術学部教員（油画専攻）応募書類」と朱書きの上、 <u>簡易書留（ゆうパックも可）で郵送してください。</u> |
| 10 問い合わせ先 | 愛知県立芸術大学 芸大総務課 鈴木（電話 0561-76-2492）
Email aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp |
| 11 その他 | (1) 本学の定年は65歳です。
(2) 本公募は、本学ホームページ http://www.aichi-fam-u.ac.jp/ 、
愛知県公立大学法人ホームページ http://www.puc.aichi-pu.ac.jp/ にも掲載しています。 |

広大文支 15-159 号
平成 27 年 8 月 20 日

関係各機関長 殿

広島大学大学院文学研究科長
勝部 真人 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、本研究科では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。
つきましては、関係者にお知らせくださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 所属講座 広島大学大学院文学研究科総合人間学講座
- 2 専門分野 比較日本文学
- 3 職名及び人員 准教授1名
- 4 担当予定授業科目 (大学院)
「人間文化学Ⅱ(歴史文化論)」、「歴史文化論演習」、「歴史文化論応用演習」、Asian History ほか
(学部)
「東南アジア史文書解析学」ほか
※大学改革にともない、上記以外の授業科目を担当することもある。
- 5 採用予定年月日 平成28年4月1日
- 6 応募資格
 - (1) 博士の学位または博士の学位と同等の学力を有し、著書(単著)1冊以上または論文10編以上の研究業績を有する者
 - (2) 大学院における教育経験を有する者が望ましい(応募用履歴書に教育経験の履歴を明記のこと)
 - (3) アジアの歴史と社会・文化に造詣が深く、それを踏まえて日本の社会と文化に関する講義ができ、かつ留学生教育に意欲がある者
 - (4) 1年以上の留学経験があり、英語による授業担当が可能な者
 - (5) 日本語を母語としない場合、学内の業務に支障のない日本語能力を有する者
- 7 応募書類
 - (1) 履歴書 1通(学歴・職歴・所属学会・住所・E-mailアドレス等を明記のこと)
 - (2) 研究業績一覧 1部(様式は次のURLを参照のこと)
http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku/p_dfca4f.html

- (3) 主な研究業績 5 編の実物またはコピー 各 1 部
(それぞれ 400 字程度の要旨を添付すること。なお、審査の過程ではかの業績の提出を求めることがあります。)
- (4) これまでの研究・教育実績に基づく今後の研究計画・教育方針(2000 字程度)
- ※ 上記書類は審査終了後に返却します。応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用または提供することはありません。

8 応募締切日 平成 27 年 9 月 30 日 (水) 必着

9 書類提出先 〒739-8522 東広島市鏡山 1 丁目 2 番 3 号
広島大学大学院文学研究科長 勝部 真人 宛
※ 提出書類は書留郵便で郵送してください。その際、封筒の表に「総合人間学講座・比較日本文化学分野教員応募書類在中」と朱書きしてください。
※ 書類選考の上、面接及び英語による模擬授業を行います。(旅費は応募者の負担となります。)

10 その他 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合は女性を採用します。

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映することを検討しています。

問い合わせ先

〒739-8522 東広島市鏡山 1 丁目 2 番 3 号

広島大学大学院文学研究科

総合人間学講座 高永 茂

TEL 082-424-6665

FAX 082-424-6665

E-mail: takanaga@hiroshima-u.ac.jp

または、

〒739-8522 東広島市鏡山 1 丁目 2 番 3 号

広島大学文学研究科支援室

TEL 082-424-6604

FAX 082-424-0315

20th August, 2015

To Whom It May Concern:

Dean of the Graduate School of Letters, Hiroshima University
Makoto Katsube (official seal omitted)

Recruitment of One Position for an Associate Professor

We are now recruiting for an associate professorship below.

Please notify all those concerned.

- 1 Department: Integrated Humanities, Graduate School of Letters,
Hiroshima University
- 2 Discipline: Comparative Studies of Culture
- 3 Titles and Positions Available: Associate Professor; one position
- 4 Courses to be Taught: (Graduate School)
Studies on Human Culture II (Historical Culture),
Seminars on History and Culture,
Study on Historical Culture,
Asian History, etc.
(Faculty)
Analytical Study of Sources on History in Southeast Asia, etc.
※You may be required to teach other courses than those above,
following educational reforms at Hiroshima University.
- 5 Starting Date: 1st April, 2016
- 6 Qualifications: (1) Must have completed doctoral degree or equivalent
academic attainment, and must have authored at least one
academic publication (sole author) or at least ten research
papers.
(2) Teaching experience in a university graduate school is
desired (teaching experience must be clearly stated on the
curriculum vitae).
(3) Applicants should have so profound and detailed a
knowledge of the history and society in Asia as to give a

lecture on the society and culture of Japan, and should be enthusiastic about teaching international students.

(4) At least one year of overseas study is desirable for applicants who are native speakers of Japanese, and must be able to teach in English.

(5) Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.

7 Application Materials:

(1) Curriculum vitae: One copy (including degrees attained, employment history, details of affiliations with academic institutions, address, email address, etc.)

(2) List of publications: One copy (please use the standardized form indicated in the following URL)

http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku/p_dfca4f.html

(3) Originals or copies of five publications considered most relevant to position applied for: One original/copy of each (These five major publications must include a summary of around 400 characters in Japanese or 150 words in English. During the screening process, you may be requested to provide additional materials).

(4) A plan for future research or teaching based on your research results or teaching experience to date (around 2,000 characters in Japanese or 750 words in English)

*The above materials will be returned once the screening process is complete. Personal information obtained from the application materials will only be used for the purpose of screening candidates and administrative processes (personnel affairs etc.) following recruitment. They will not be used or supplied to third parties for any other purpose.

8 Deadline:

30th September, 2015

9 Where to Send:

Dean of the Graduate School of Letters, Hiroshima University, 1-2-3 Kagamiyama Higashi-Hiroshima 739-8522

- Send the required materials by registered mail. Mark the package "Integrated Humanities (specialism: Comparative Studies of Culture) Position Application Enclosed" in red letters on the front.

- After selection based on application documents, we hold an interview in Japanese and ask a trial lesson in English (in such an event, you will be required to pay for your own travel expenses).

10 Other:

Hiroshima University promotes a gender-equal society. In accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society, our university will hire a female applicant rather than a male applicant when the achievements (including research achievements, academic achievements, societal contribution, etc.) and character of both applicants are considered equal.

Hiroshima University conducts evaluations of lecturers' performance after recruitment, converts the results of such evaluations into scores, and assesses their salary in view of such scores.

Inquiries should be made at

Prof. Shigeru Takanaga

Graduate School of Letters, Hiroshima University,

1-2-3 Kagamiyama Higashi-Hiroshima 739-8522

TEL +81-82-424-6665

FAX +81-82-424-6665

E-mail: takanaga@hiroshima-u.ac.jp

or

Academic Office, Graduate School of Letters, Hiroshima University, 1-2-3 Kagamiyama Higashi-Hiroshima 739-8522

TEL +81-82-424-6604

FAX +81-82-424-0315

2015 年 8 月 7 日

関係機関長 各位

上智大学文学部長 大塚寿郎



上智大学文学部史学科 専任教員公募

上智大学文学部史学科は、下記により専任教員の公募を行いますので、関係学部学科に周知方
よろしくお願い申し上げます。

記

1. 所属 文学部史学科
2. 職名・人員 准教授 1 名（国籍を問いません）
3. 専門分野 西洋近世史（フランス近世史＜中世末・近代も含む＞）
4. 担当科目 学部・大学院の歴史学科目（フランス語文献講読を含む演習・講義）
ならびに全学共通科目の歴史学科目
5. 着任時期 2016 年 4 月 1 日
6. 応募資格
 - ①博士の学位を有する方、または同等の能力を有する方（単著 1 冊以上ないしは論文 7 編以上＜博士論文を含む＞の業績を有する方）。
 - ②本学の国際的研究・教育の発展に寄与するため、フランス語ないし英語での授業が可能なる方。
 - ③専門分野との関連で、上智大学の基盤であるカトリックに対する理解のある方。
 - ④海外での Ph.D 取得、ないしは海外での教育研究歴が 1 年以上ある方が望ましい。
7. 提出書類：A4 用紙使用のこと
 - ①履歴書 1 通（学歴・職歴・教育経験履歴・所属学会・住所・Email アドレス等記載のこと）
 - ②研究業績リスト 1 通
 - ③主要研究業績 7 編の実物またはコピー各 1 部（特に重要な研究業績 5 編については、それぞれ 400 字程度の要旨を添付すること。なお、審査の過程でほかの業績の提出を求めることがあります）
8. 提出締め切り 2015 年 10 月 5 日（月）必着
9. 提出先 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1
上智大学文学部史学科長 笹川裕史 宛
提出書類には、「史学科専任教員応募書類」と朱書きし、書留郵便でご郵送下さい。
原則として提出書類は返却致しません。
10. 選考方法 1 次選考：書類審査
2 次選考：面接（書類審査通過者のみ、10 月初旬予定、模擬授業をしていただく可能性があります。）
11. 照会先 上智大学文学部史学科事務室
メール dhistory@sophia.ac.jp
TEL&FAX 03-3238-3590

以上



平成27年度受験案内

新潟県職員採用選考考査

平成27年8月21日

新潟県人事委員会

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県庁内

TEL (025) 280-5538

- ☆受付期間 8月21日(金)～10月7日(水) (郵送、持参、電子申請)
☆第1次考査日 10月31日(土)
☆第2次考査日 11月30日(月)

次のとおり新潟県職員採用選考考査を行います。

1 職種・採用予定人員等

職種	採用予定人員	職務内容
文化財調査員	1人程度	教育委員会で、埋蔵文化財の発掘調査や保存管理、普及・啓発等の業務に従事します。

2 受験資格

(1) 年齢等

昭和55年4月2日以降に生まれた人で、活字印刷文による出題に対応できる人

(2) 資格要件

次のいずれにも該当する人

ア 大学又は大学院の史学科その他これに準ずる学科において考古学に関する科目を履修し、卒業若しくは修了した人又は平成28年3月31日までに卒業見込み若しくは修了見込みの人

イ 発掘調査の経験を有する人

(3) 次のいずれかに該当する人は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない人

イ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

エ 新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 考査日時及び考査会場

区分	考査日時	考査会場
第1次考査	10月31日(土) 〔受付時間：午前9時30分から午前9時50分まで〕 ※ 受付時間までに来られないときは受験できません。 ※ 考査は、午後4時30分頃終了予定です。	新潟県庁 (新潟市中央区新光町4番地1)
第2次考査	11月30日(月) (予定) ※ 受付時間等は第1次考査合格通知でお知らせします。	新潟県庁(予定) (新潟市中央区新光町4番地1)

(注) 災害等で考査が実施できない場合や時間を変更するなど緊急のお知らせについては、パソコン・携帯電話等で御覧いただける新潟県職員採用案内ホームページで行います。

4 考査の方法

	種目	内 容
第1次考査	教養考査 (120分)	公務員として必要な一般的な知識及び知能について、大学卒業程度で筆記考査(択一式)を行います。(40問必須解答)
	専門考査 (120分)	専門的知識及び能力について、記述式による筆記考査を行います。 ※出題分野：考古学、古代史、文化財保護等
	実技考査 (60分)	遺物実測の実技考査を行います。 ※土器の実測図作成に必要な実測用具一式(筆記用具を含む。)を持参してください。
第2次考査	面接考査	積極性、協調性、柔軟性、責任性等について面接考査を行います。
	適性検査	職務遂行上必要な素質及び適性について検査を行います。面接考査の参考とします。

(注) 上記のほか、受験資格の有無、申込書記載事項の真否について調査します。

5 考査の配点・基準

最終合格は、第2次考査の結果に基づき決定し、第1次考査の成績は反映されません。

また、第1次考査、第2次考査にはそれぞれ次のとおり一定の基準があり、ひとつでも基準を満たさない場合、他の種目の成績に関わらず原則として不合格となります。

区分	種目	配点	基 準
第1次考査	教養考査	40 点	正答率3割5分以上 (基準は目安であり、基準を引き下げる場合があります。)
	専門考査	50 点	18 点以上 (基準は目安であり、基準を引き下げる場合があります。)
	実技考査	10 点	4 点以上 (基準は目安であり、基準を引き下げる場合があります。)
第2次考査	面接考査	130 点	50 点以上

6 合格者の発表

合格者の発表は次のとおり行います。(発表期間は合格発表日から14日間です。)

区 分	日 時	方 法
第1次考査合格者	11月12日(木)午後1時(予定)	県庁1階の広報展示室前の掲示板及び新潟県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、各考査受験者に結果を通知します。
最 終 合 格 者	12月9日(水)午後1時(予定)	

(注) 合格発表当日は、システムの都合上ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります。発表時間に確認ができない場合は、しばらく時間をおいて再度確認してください。

7 個人情報の開示について

この選考考査の結果については、新潟県個人情報保護条例第25条の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合には、受験者本人が合否通知書を必ず持参のうえ、直接開示場所へおいでください。なお、電話等による請求では開示できません。

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次考査の不合格者	第1次考査の種目別得点、総合得点及び順位	第1次考査の合格発表日から1か月間	人事委員会事務局総務課 (県庁16階)
第2次考査の受験者	第1次考査並びに第2次考査の種目別得点、総合得点及び順位	最終合格発表日から1か月間	

(注) 発表当日のみ、開示時間は午後1時からとなります。

8 採用予定

採用は平成28年4月1日以降に行われます。ただし、平成28年3月31日までに大学又は大学院を卒業又は修了する見込みで受験した人については、同時期までに卒業又は修了することができなかった場合は採用されません。

9 給与（初任給）

平成27年度の新規学校卒業者の初任給は181,704円（地域手当含む。）です。（平成27年4月1日現在）卒業後に職歴等がある場合は、一定の基準により加算されます。

このほか期末手当、勤勉手当及び状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。

10 受験手続

受験申込先	新潟県人事委員会事務局 〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県庁内	
受付期間	8月21日（金）～10月7日（水）	
提出書類	(1) 受験申込書及び受験票（郵送又は持参による申込みの場合） 所要事項を記入し、所定の写真（半身、脱帽、正面向の写真（4.5 cm×3.5 cm・パスポートサイズ）で6か月以内に撮影したもの）を必ず貼付してください。 (2) 受験資格を証明する書類（ア、イいずれも必要です。） ア 大学の卒業（見込）証明書又は大学院の修了（見込）証明書 イ 大学又は大学院で履修した科目名及び履修中の科目名を証明する書類 (注) <u>受験資格を証明する書類を、上記の受付期間中に郵送又は持参してください。</u> <u>受付期間中に提出しない場合は、受験できないことがあります。</u>	
受験申込方法 （いずれかの方法による）	電子申請	新潟県職員採用案内ホームページから、電子申請ページにアクセスし、受験申込内容を入力・送信してください。 受験申込内容が送信されると、受験申込到達通知メールが届きますので、必ず内容を確認してください。しばらく経っても届かない場合は必ずお問い合わせください。 (注) 10月7日午後5時15分までに正常に到達したもののみを有効とします。正常に到達しない場合は受験できませんので御注意ください。 予期せぬ機器停止や通信障害など一切のトラブルについては責任は負いかねますので、十分余裕をもって申込みを行ってください。 (注) <u>受験資格を証明する書類を必ず郵送又は持参してください。</u>
	郵送	上記の提出書類を新潟県人事委員会事務局に郵送してください。（新潟県職員採用案内ホームページにも申込書の様式を掲載していますので、ダウンロードしてA4版の白紙に黒色で印刷し、必要事項を記入の上、提出することもできます。） 郵送する場合は、封筒の表に「文化財調査員受験」と朱書きし、<u>必ず簡易書留等確実な方法で送付してください。</u> なお、普通郵便による郵送で事故が発生した場合の責任は負いかねます。 (注) <u>10月7日までの消印のあるものに限り受け付けます。</u>
	持参	上記の提出書類を新潟県人事委員会事務局に直接持参してください。（新潟県職員採用案内ホームページにも申込書の様式を掲載していますので、ダウンロードしてA4版の白紙に黒色で印刷し、必要事項を記入の上、提出することもできます。） (注) <u>受付期間の午前8時30分から午後5時15分まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日及び祝日については、持参の受付を行いません。</u>
受験票の交付	受験票は10月16日に県庁から発送します。10月21日までに到着しないときは、人事委員会事務局まで至急お問い合わせください。 電子申請による申込者は、受験票受領後、受験票に所定の写真（上記「提出書類」参照）を貼り、<u>宣誓欄に署名をして</u> 考査当日に持参してください。	

11 その他

(1) 第1次検査日(10月31日)は、次のものを忘れずに持参してください。

ア 受験票(所定の写真を貼ったもの)

イ 鉛筆(B又はHBの黒鉛筆3本以上(シャープペンシルは使用できません。))、消しゴム、鉛筆削り、ボールペン、土器の実測図作成に必要な実測用具一式(筆記用具を含む。)

ウ 昼食

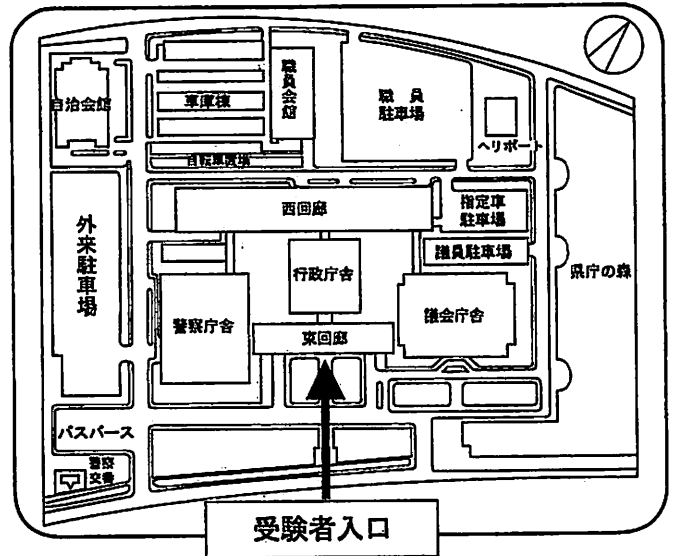
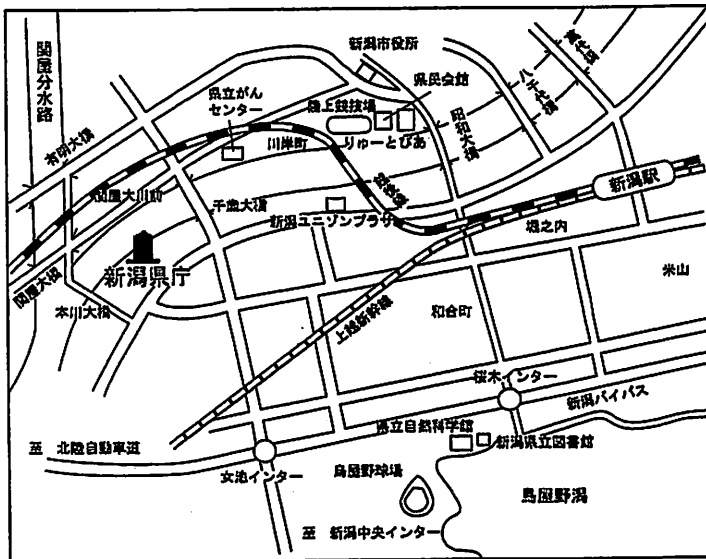
(2) 携帯電話等電子機器を時計代わりに使用することはできません。検査中は携帯電話等の電源を確実に切ってください。

(3) 駐車場の用意はありません。

(4) 不明な点は、新潟県人事委員会事務局へお問い合わせください。

考 査 会 場 案 内 図

新潟県庁(新潟市中央区新光町4番地1) ※新潟駅からバスで約30分



※正面玄関からお入りください。

この選考検査についての問い合わせ先

新潟県人事委員会事務局総務課任用係

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県庁内 16階

TEL (025) 280-5538 FAX (025) 280-5499

●新潟県職員採用案内ホームページ

<http://www.pref.niigata.lg.jp/jinjii/saiyou2.html>

●新潟県職員採用案内モバイルページ

<http://mobile.pref.niigata.lg.jp/m/jinjii/mobile.html>



平成27年度 新潟県職員採用選考考查受験申込書

※受験番号	職 種				※取扱印
	文化財調査員				
ふりがな			性別(○で囲む)	生年月日(年号はどちらか一つを○で囲む)	
氏名			男 ・ 女	昭和・平成 年 月 日生 (平成28年4月1日現在 満 歳)	
現住所	(〒) 電話番号は緊急の場合にも連絡がとれる番号を記入してください 電 話 番 号: _____				
連絡先 (面接考查日・ 可否通知先)	(〒) 現住所と同じ場合は「同上」と記入してください 電 話 番 号: _____				
最終学歴	学校名	学部学科名・専攻名	所在地	入学、卒業等年月	
				年 月 入学 年 月 卒、卒見込 (修了、修了見込)	
発 掘 調 査 歴	年	月	発 掘 調 査 の 概 要		

◎ 受験資格を証明する書類(3ページに記載してある「提出書類」参照)を、申込時に提出してください。

平成27年度
新潟県職員採用選考考查受験票

※受験番号	職 種
	文化財調査員
ふりがな	
氏 名	

宣 誓	私は受験を希望する考查の受験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、受験申込書のすべての内容は事実と相違ありません。
	平成 年 月 日
	氏名(自署) _____

○第1次考查日
平成27年10月31日(土)
受付 9:30~9:50
○考查会場
新潟県庁
(新潟市中央区新光町4番地1)

写 真
注意 半身、脱帽、正面向
きで6か月以内に撮
影した写真を貼付し、
申し込んでください。
写真裏面に氏名を
記入してから貼り付
けてください。
縦 4.5cm
横 3.5cm
(パスポートサイズ)

考查当日は、受験票(写真を貼ったもの)、鉛筆(B又はHBの黒鉛筆3本以上)、消しゴム、鉛筆削り、ボールペン、土器の実測図作成に必要な実測用具一式(筆記用具を含む。)、昼食を必ず持参してください。

※取扱印	新潟県人事委員会 電話(025)280-5538	

<注意>

- 1 記入事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- 2 ※印のある欄を除き、申込書、受験票とも全部記入してください。

(切り離さないでください)

(切り離さないでください)

**平成28年度
鳥取県職員採用候補者選考試験受験案内
〔学芸員（歴史担当、郷土資料担当）〕**

◆鳥取県教育委員会事務局教育総務課◆

〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第2庁舎5階

電話 (0857) 26-7578 インターネット <http://www.pref.tottori.lg.jp/kyouiku/>

1 受付期間・試験日・試験会場・合格者発表日

受付期間	平成27年8月24日（月）～平成27年10月16日（金）【必着】 ◎持参の場合の受付時間 8:30～17:15 （土曜日、日曜日及び祝祭日は閉庁日のため受け付けておりません。） ◎持参、郵便のどちらでも受け付けます。平成27年10月16日（金）必着 ※申込みは、できるだけ郵便又は信書便で早めに行ってください。
第1次試験	論文審査 ◎別紙「論文作成要領」に基づき作成された論文及び受験申込書に記載された内容を審査します。 ◎論文は受験申込書と同時に提出してください。 ◎両担当職種の受験を希望する方は、それぞれの職種で受験申込書及び論文作成を行ってください。
第1次試験合格者発表日	平成27年11月6日（金）（予定）
第2次試験	平成27年11月18日（水）（予定） 〔試験会場〕鳥取県庁内会議室（鳥取市東町1丁目271：第2庁舎4階） ※受付開始時間等の詳細は、受験票送付時にお知らせします。
最終合格者発表日	平成27年12月4日（金）（予定）

2 募集職種・採用予定者数・職務内容・主な配属先

職 種	採用予定者数	職 務 内 容	主な配属先
学芸員 （歴史担当）	1名	県立博物館が推進する歴史分野（日本の中世を中心とする。）に関する資料の収集・保管、調査研究、展示及び教育普及業務等に従事する。	県立博物館等
学芸員 （郷土資料担当）	1名	県立図書館において、近世の和本類を中心にした郷土の歴史関係資料及び近代の文学者関係資料の収集、整理、調査研究及び情報発信業務等に従事する。 また、県立図書館で採用となった後は、司書資格を取得の上、資料相談を中心とした図書館司書業務にも従事する。	県立図書館等

- （注） 1 試験の結果によっては合格者がいない場合があります。
2 公文書館等において、類似の職務に従事する場合があります。

3 受験資格

昭和56年4月2日以降に生まれ、次の要件を満たす人

- (1) 大学又は大学院で次のいずれかの担当に応じた分野を専攻して卒業（修了）、又は平成28年3月31日までに卒業（修了）見込みであること。
 - (ア) 歴史担当 中世における日本史学又はそれに準ずる分野
 - (イ) 郷土資料担当 近世又は近代における日本史学、国文学又はそれに準ずる分野
- (2) 博物館法第5条に規定する学芸員資格を有する人又は平成28年3月31日までに取得する見込みがあること。
- (3) 日本国籍を有しない人については、就職に制限のない在留の資格を取得しているか、平成28年3月31日までにこの資格を取得する見込みがあること。
- (4) 地方公務員法第16条に該当しないこと（次のいずれにも該当しないこと）。
 - ・成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・鳥取県の職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

4 試験内容

試験種目	配点	内 容
第1次試験	300点	応募する職務に関連したこれまでの研究業績等に関する論文審査 ※課題、作成要領、記載例は「論文作成要領」のとおり。 ※研究業績には、大学卒業論文、修士論文、博士論文を含む。 <u>※論文は、受験申込時に提出すること。</u>
第2次試験	100点	〔2問（1時間）〕 専門的知識、技術などの能力を図る筆記試験
論文試験	100点	〔1問（1時間）〕 鳥取県職員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
人物試験	400点	個別面接による人物及び専門的知識についての口述試験

（注）第2次試験は第1次試験の合格者に対して行います。

5 合格者の決定方法

- (1) 第1次試験
第1次試験の合格者は、各担当職種ごとにおける論文審査の得点の高い順に決定します。
なお、得点には一定の基準があり、この基準に満たない場合は、得点の高低に関わらず不合格とします。
- (2) 最終合格者
第1次試験の得点に関わらず、各担当職種ごとにおける第2次試験の合計得点の高い順に決定します。
なお、各試験の得点にはそれぞれ一定の基準があり、この基準に満たない場合は、試験の合計得点にかかわらず不合格とします。
また、試験の結果によっては、合格者がいない場合及び補欠合格を行う場合があります。

6 合格者の発表

合格者の受験番号を鳥取県教育委員会のホームページに掲載するとともに、受験者全員に合否を通知します。

7 試験結果の開示

この採用試験の結果は、鳥取県個人情報保護条例第19条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。開示内容等は次の表のとおりです。

開示する試験の種類	開示請求ができる者	開示の内容	開示期間	開示場所
第1次試験	受験者本人 又は代理人	論文審査の得点及び順位	それぞれの合格者発表日から1年間	鳥取県教育委員会事務局 教育総務課 (県庁第2庁舎5階)
第2次試験		試験種目ごとの得点、合計得点、第2次試験の順位		

試験結果の開示の請求は、受験者本人が運転免許証、学生証等の写真により本人が確認できるものを持参して、直接開示場所へおいでください。電話、はがき等による請求では開示できませんので注意してください。

受験者本人が、病気等やむを得ない事情により来庁できない場合は、代理人による開示請求も可能です。手続等の詳細については、鳥取県教育委員会事務局教育総務課までお問い合わせください。

また、希望者には郵送により一次試験の得点を通知しますので、通知を希望される方は、82円切手を貼ったあて先明記の通知用封筒〔長形3号（12.0cm×23.5cm）〕を受験申込書と同時に提出してください。

8 採用時期及び給与

(1) 採用時期

採用は、原則として平成28年4月1日の予定です。

(2) 給与

ア 平成27年4月1日現在における初任給（月額）は次のとおりです。

183,400円（大学卒）

205,000円（大学院修士課程修了）

なお、一定の職歴等がある人については、その経歴に応じて所定の金額が加算されます。昇給は、原則として毎年1回行われます。

例） 大学卒	採用前に民間等で同種の職務経験が4年ある方	219,300円
	8年ある方	244,500円
大学院修士課程修了	4年ある方	237,500円
	8年ある方	259,600円

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。採用時まで給与改定があった場合は、それによります。

9 受験申込手続

提出書類	①受験申込書 1 部・・・「受験申込書記載要領」をよく読んで、受験申込書に必要事項を記入の上、提出してください。 ②連絡用封筒 1 通（受験票送付用） ・・・82円切手を貼り、郵便番号、送付先住所、宛名を明記した封筒〔長形 3 号（12.0cm×23.5cm）〕を提出してください。 ③論文（論文審査用）・・・別紙「論文作成要領」に基づき、論文を作成し、提出してください。
申込先	鳥取県教育委員会事務局教育総務課 〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第2庁舎5階 電話：(0857) 26-7578 〔持参により申し込む場合〕 提出書類を作成の上、上記の鳥取県教育委員会事務局教育総務課へご持参ください。 〔郵便又は信書便により申し込む場合〕 上記の宛先へ送付してください。 ※封筒の表に赤字で「学芸員受験」と書いてください。 ※郵便で申し込む場合は、特定記録によるのが確実です。（郵便局又は信書便事業者で交付される受領証等は、受験票が届くまで大切に保管しておいてください。）
受験票の交付	受験票は、後日郵便により送付しますが、11月4日(水)までに到着しないときは、鳥取県教育委員会事務局教育総務課に問い合わせてください。
その他	・第1次試験で提出していただいた論文は返却しません。 ・最終合格者決定後、採用までに受験資格確認のため、職歴証明書等を提出していただく場合があります。 ・申込書、論文等の記載事項に虚偽があると、この試験に合格されても採用されない場合があります。

10 個人情報の取扱いについて

本試験実施に際して収集する個人情報については、採用者の選考等採用手続以外には利用しません。

受 験 申 込 書 記 載 要 領

- 1 記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
- 2 黒又は青のボールペン又は万年筆を用い、※欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。ただし、「別紙」で作成する書類（職歴等）は除きます。
該当する□の中にはu印を付けて、その他の該当する項目は○で囲んでください。
- 3 現住所及び緊急連絡先は、棟、号室まで正確に記入してください。携帯電話のある場合はその番号も記入してください。
緊急連絡先が現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。
なお、この現住所に試験結果通知を送ります。転居予定がある場合は、その旨を余白に記入し、試験結果通知の宛先を明示してください。
- 4 学芸員資格は、取得年月日を記入してください。
- 5 職歴は、応募される職種（担当）に関連する職歴をすべて記入してください。なお、勤務先名等が5以上あるために作成される「別紙」は、ワープロソフトで作成（A4判縦長用紙に横書きで、紙面右上部に氏名を記入すること。）していただいて結構です。
- 6 業績（論文等）は、大学（学部）卒業論文以降の全ての業績について、別紙（様式不問）にて作成して添付してください。（詳細は、受験申込書の当該欄に記載したとおり。）
- 7 身体に障がいのある方で、車イスの使用など試験実施時に何か配慮が必要な場合は、連絡事項欄に記入してください。

【学芸員（歴史担当又は郷土資料担当） 論文作成要領】

課 題

- ①あなたのこれまでの主な研究業績
※研究テーマと研究時期が分かるように記載すること。
※研究業績には大学卒業論文、修士論文、博士論文を含む。
- ②これまでの研究業績のうち、あなた自身が最も成果があったと思う研究の内容とその成果
※これまでの研究業績の中から1つの研究テーマを挙げて、その目的、内容、成果等が分かるように記載すること
※研究業績の記載に当たって文献を引用した場合は、文章中にその旨を記載するとともに、末尾に「引用文献」として列挙して出典を明らかにすること。
※共同研究の場合は、すべての共同研究者の氏名を発表論文に記載されている順に明記すること。
- ③
- a 歴史担当を応募される方
鳥取県立博物館に勤務するとした場合に、鳥取県の中世史に関して取り組んでみたいテーマとその理由
- b 郷土資料担当を応募される方
鳥取県立図書館に勤務するとした場合に、近世以降の鳥取県の郷土史又は郷土文学に関して取り組んでみたいテーマとその理由

1 作成要領

- (1) ワードプロソフトで、A4判縦長用紙に横書きで作成すること。
- (2) 一行40字、一頁30行、文字の大きさは12ポイント程度とし、10頁以内で課題の①から③を項目立てして記載すること。
- (3) 図表、図面、グラフ、イラスト、写真等の使用可。文献等を引用した部分がある場合はその旨を明記すること。
- (4) 自分の論文の内容を端的に表す表題を明記し、氏名を自署すること。
- (5) 論文は日本語で作成すること。
- (6) 両担当職種の受勝を希望する場合、職種ごとにそれぞれ作成すること。

2 記載例

(A 4 判縦長)

← ホッチキス止め

↓表題を明記

「○○○○○○○○○○○○○○○○○○」

↓氏名自署

鳥 取 太 郎

- ① これまでの主な研究業績

- ② □□□□□□に関する研究の概要とその成果

- ③ 鳥取県立博物館（又は図書館）で取り組みたいテーマ及びその理由
※応募する職種に応じて、「博物館」又は「図書館」と表記してください。

[illegible]

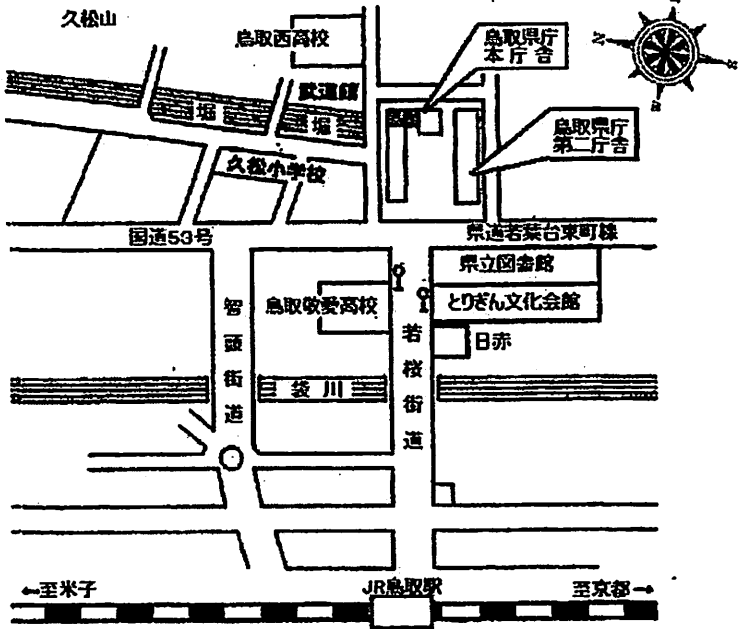
試験に関する注意事項

- 1 2次試験当日は、必ず試験開始時刻までに掲示や係員の指示に従って試験室に入室してください。
原則として、遅刻者は受験できません。
- 2 受験の際は受験票、筆記用具（HB又はBの鉛筆若しくはシャープペンシル、消しゴム）及び必要に応じて昼食を持参してください。
時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限ります。携帯電話を時計として使用することは認めません。

- ### 試験に関する注意事項
- 1 2次試験当日は、必ず試験開始時刻までに掲示や係員の指示に従って試験室に入室してください。
原則として、遅刻者は受験できません。
 - 2 受験の際は受験票、筆記用具（HB又はBの鉛筆若しくはシャープペンシル、消しゴム）及び必要に応じて昼食を持参してください。
時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限ります。携帯電話を時計として使用することは認めません。

試験会場案内図

鳥取県庁周辺図



※会場へは、鉄道、バス等の公共交通機関を利用してください。
※公共交通機関の利用の際は、携帯電話やパソコンから出発地・目的地を入力するだけで最も便利な経路（バス路線、乗車・下車する駅・バス停等）が最新ダイヤの運行時刻付きで表示される「バスネット」(<http://www.kisaki.jp>)が便利です。御利用ください。

希望する職種の職務内容に関する業績（論文等）
（注）大学（学部）卒業論文以降の全ての業績について、次の項目ごとに、内容が分かるもの（様式不問）を別紙で作成して添付すること。 （１）論文等について （例）著者名（受験者には下線を引くこと。）、発表年、論文等のタイトル、掲載誌名 等 （２）発表等について （例）発表者名（受験者には下線をひくこと。）、発表年月日、発表タイトル、発表学会の名称 等 （３）共同研究について （例）研究タイトル（テーマ）、研究期間、研究代表者名、受験者の研究分担 等

(注) 大学(学部)卒業論文以降の全ての業績について、次の項目ごとに、内容が分かるもの(様式不問)を別紙で作成して添付すること。

- (1) 論文等について
(例) 著者名(受験者には下線を引くこと。)、発表年、論文等のタイトル、掲載誌名 等
- (2) 発表等について
(例) 発表者名(受験者には下線をひくこと。)、発表年月日、発表タイトル、発表学会の名称 等
- (3) 共同研究について
(例) 研究タイトル(テーマ)、研究期間、研究代表者名、受験者の研究分担 等

志望動機、アピールポイントなど

[illegible]

連絡事項（身体に障がいのある方で、車イスの使用等試験実施時に何か配慮が必要な場合に記入してください。）

--

平成28年度鳥取県職員採用候補者選考試験
[学芸員（歴史担当・郷土資料担当）] 受験申込書

私は、鳥取県職員採用候補者選考試験[学芸員（歴史担当・郷土資料担当）]を受験したいので申し込みます。なお、この申込書の記載事項は事実と相違ありません。

平成 年 月 日

(写真欄)

申込前6ヶ月以内に無帽で正面から上半身を写した縦4.5cm、横3.5cmの写真を貼付してください。

希 望 す る 職 種 (どちらかを○で囲んでください)

歴史担当 ・ 郷土資料担当

(ふりがな)

※受験番号

氏 名
(自筆)

生年月日 昭和・平成 年 月 日 性別 国籍 ☐ 日本国籍 ☐ 外国籍

(ふりがな)

現住所 〒 -

[電話 () - 携帯電話 - -]

(ふりがな)

緊急連絡先 〒 -

[電話 () -]

最 終 学 歴

学 校 名

学 部 ・ 学 科 等

在学期間

平成 年 月～平成 年 月 (卒・修了・卒見・修了見・その他)

資 格 ・ 免 許 等

名 称

取 得 年 月

名 称

取 得 年 月

平成 年 月

平成 年 月

平成 年 月

平成 年 月

学芸員資格

取得 (見込) 年月日 : 平成 年 月 日

職 歴

(注) 勤務先名等が5以上ある場合は、下表と同じ項目で、全ての職歴を別紙(氏名を記入)で作成して添付すること。

勤 務 先 名 等

部 署 ・ 役 職 名

職 務 内 容

在 職 期 間

平成 年 月
～ 年 月

平成 年 月
～ 年 月

平成 年 月
～ 年 月

平成 年 月
～ 年 月

※印の欄は、記入しないでください。

※裏面も記入してください→